

学内ネットワークリプレイス事業に係るプロポーザル審査  
 評価項目及び評価基準

評価項目	配点	評価及び評価点				
		特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
1 本学の教育活動の活性化に関する項目	30点					
(記載して欲しい内容例)						
本学の教育の特色（有線・無線）を理解しているか						
全学必携でのBYOD環境への具体的・柔軟な対応をどう実現するか						
本学のオンライン教育（授業外含む）の利用イメージをどこまで具体的に想定しているか。						
小 計						/ 30
2 企画提案書、プレゼンテーションに関する項目	20点					
(評価ポイント例)						
提案内容が実現性の高いものであるか						
提案内容に独自性や工夫があるか						
小 計						/ 20
3 5年間の保守及び運用体制に関する項目	30点					
(記載して欲しい内容例)						
1の教育活動を意識した上で、具体的に記述されているか						
導入体制図、運用体制図、担当者のこれまでの実績、トラブル発生時の対応に対する社内体制図等						
小 計						/ 30
4 見積価格に関する項目	20点					
積算単価や数量が企画提案に見合ったものになっているか						
※価格評価						
小 計						/ 20
合 計						/ 100

講評

※1 評価項目の名称は、該当業務の内容に応じて変更又は細分化し適切に定めるものとする

※2 例：価格評価は、見積価格上限額と最低見積価格の差額を5で除した額をAとし、次の採点基準に当てはめ評価する

採点基準	評価
最低見積価格以上、 (最低見積価格 + A) 未満	特に優れている
(最低見積価格 + A) 以上、 (最低見積価格 + A × 2) 未満	優れている
(最低見積価格 + A × 2) 以上、 (最低見積価格 + A × 3) 未満	普通
(最低見積価格 + A × 3) 以上、 (最低見積価格 + A × 4) 未満	やや劣っている
(最低見積価格 + A × 4) 以上、 見積価格上限額以下	劣っている